

生横濱

ようぼく一斉活動日

教祖百四十年祭「ようぼく一斉活動日」（保土ヶ谷支部会場）の第3回目が11月4日に生横濱分教会で開催され、生横濱から5人が参加させていただきました。

これまでの年祭では各支部で「地方講習会」が1回開催され、御本部の声を聞かせていただきましたが、この度の教祖百四十年祭では三年千日の年祭期間中、

立教187年
11月号
(通算第285号)

発行者
天理教生横濱分教会

常に年祭活動を意識できるようにとの思いから、全5回の開催が計画されております。

教祖年祭への三年千日は『諭達第四号』にもあるように、『ひながたを目標に教えを実践し、たすけ一条の歩みを活発に推し進めるとき』であります。我々人間をたすけるため、そのたすかる道として50年にわたる「ひながたの道」をお残しくだされたのですから、少しでもひながたを辿らせていただくことが大切であり、それが教祖にご

安心いただき、お喜びいただける姿につながっていくものと思います。

ですが、お互いに日々の暮らしに忙殺されていると、つい「ひながたを辿る」事が疎かになってしまふと思います。それを5回に分けて「ようぼく一斉活動日」を開催することで、度々手繰り寄せて下さっているのだと思います。

残り1年余り、一つでも、二つでも多く教祖のひながたを辿らせていただき、年祭のその日を迎えさせていただきたいと思えます。よろしく願います。

(会長)

たすかる理

先月のご本部秋季大祭に参拝させていただいた際に学んだことを書かせていただきました。

大祭の数日前に実践課程の同級生から「父親の身上の平癒を願ってお願いづとめをつとめてもらいたい。」と連絡が来ましたので、大祭後、所定の時間に神殿に行かせてもらいました。北海道を始め遠方に住む沢山の信者さんが来られており、数十名の方と共にお願いづとめを勤めさせていただきます。

おつとめを勤めていると、

「なぜ身上に障りを見せられたのだろうか」、「私がここにいてお願いづとめを勤めている意義は何だろうか」という疑問が頭をよぎりました。よく考えてみると、身上の障りというのは、その人の心づかい（いんねん）の表れであると同時に、当人や周囲の人の成人を急き込まれる親心の表れであることに気づきました。

ですので「見るもいんねん、聞くもいんねん。添うもいんねん。」と教えていただいている私がその身上を通して何かしらの成人をすることが、同級生の父親の身上の平癒につながるのではないかという



考えに至りました。そして、拝の最中に一つ心定めをさせていただき、その心定めが全うできるよう動かさせていただきました。

しかし、「私の成人が他人のたすかりにつながる」ことの道理がいまいち理解できていない私がいきました。

おつとめ終了後、友達の教会が所属する大教会の会長さんが前に立たれお話をされました。そこで会長さんが、「人のたすかりを願っておつとめをしたり、ひのきしんをしたり、人だすけをすることで、何時しか自分の心が陽気な明るい心へと助かっていく。そして、その助かったという事実（理）を神様が受け取って下さり、その助かった理を身上者の『たすかる理』にして下さるんです。」とお話されました。

そのお話を聞いたときに、さっきまで理解できていなかった、「私の成人が他人のたすかりにつながる」道理を納得することができました。

会長は常々「人たすけて我が身たすかる。」という言葉の意味を話します。それは、「人のたすかりのために自分の時間を割いて心を配ったり、手助けするということ、お願いづとめをつとめることが、何時しか自分のたすかりになっている」ということです。

自分の
たすかった理



相手の
たすかる理

今回は、人の助かりを願う中で自分が何時しかたすかっていることが、確実に「たすかる理」となり相手のたすかりにつながるといいうことに気づかされました。

今書かせていただいた自分の「たすかった理」や、それが相手の「たすかる理」になるということは、目に見ることができません。しかし、その理が必ずあると信じて、人のたすかりを願いつづける姿を親神様、おやさまは待ち望んでいるのだと思います。

また、教会のラインやこの会報に載せさせて頂いています、現在当教会の信者さんである太

田晃将さんの身上が芳しくありません。

どうか、その身上を見聞きしているいんねんある皆さんには、それぞれ神様に手を合わせていただいて、皆さんの「たすかった理」を神様に受け取っていただけれるよう、時間を割いていただかれたらと思います。

「在るといえばある。無いといえはない。願う心の誠から、見える利益が神の姿やで」

(佑人)

ご報告

・ご本部秋季大祭

10月26日、ご本部の秋季大祭には、みなさんそれぞれおちばまで足を運ばれ、当日は一緒に参拝をすることができました。



・おつとめ用椅子の新調

月次祭や御霊祭で鳴物を勤める際に、椅子に座って勤める方が増えてきましたので、おつとめ用の椅子を9脚新調させていただきました。

今後、鳴物を置く台を制作させていただく予定をしております。また、何かご意見があれば伝えていただければと思います。



・カレーの日

11月も御霊祭後に、カレーを提供させていただきました。

先月よりも多い7名の方が来てくださり、おいしいキーマカレーを召し上がってお帰りになりました。前回同様、和気あいあいとした空気が流れていて、良い交流の場となりました。

・よふぼく一斉活動日

11月4日、当教会を会場にして「第3回よふぼく一斉活動日」が開催され、約60名の方がおつとめを勤めて下さいました。

次回のよふぼく一斉活動日は5月31日もしくは6月1日です。決まり次第お知らせさせていただきますのでどうぞご参加ください。

・みんなの食卓

10月19日、11月9日、「みんなの食卓 Kitchenあんぶれら」がフードパントリー及びこども食堂を開催し、来られた方に喜んで帰っていただきました。



・御礼

先月は、災救隊の教区訓練や、ご本部秋季大祭のおちばがえりで教会を留守にした際に、教会に来て下さり、留守番をしてくださった方々、誠にありがとうございました。

またお願いをさせていただくことがあると思います。どうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

・お願いづとめのお願い

太田晃将さん（49）

昭和50年09月15日生

神奈川県愛甲郡清川村宮ヶ

瀬971-30

11月6日、「傾眠傾向」になり東海大病院へ救急搬送されて後、11月8日、脳から水を抜く手術が無事に終わりました。

術後の回復良く、再び元気に教会に参拝できるようお願いさせていたただきたいと思います。皆様も共々にお願ひさせていただきます。ただくようお願いいたします。

・関東兵神会

11月17日、関東在住の兵神につながる者が集まりおつとめをつとめる「関東兵神会おつとめ

総会」が東京にある神本分教会にて開催されます。

どうぞご参集ください。

・教会大掃除

本年は12月15日、9時より教会大掃除をさせていただきます。どうぞ教会にご参集いただき、一手一つに教会のほこりを払わせて頂けたらと思います。

よろしくお願いいたします。



12月						11月					
15	11	7	8	6	3	1	26	24	23	17	16
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
教会大掃除	生横濱月次祭	比企家講社祭	みんなの食卓	太田家講社祭	生旭月次祭	御霊祭	ご本部月次祭	康靖家講社祭	雅敏家講社祭	大教会月次祭	関東兵神会
											生田川月次祭
											益元家講社祭
											生横濱月次祭

今月の予定

立教百八十七年十月次祭祭文

護さだ致動谷齊す時教本までらを日行気教せの今御ま共程まえよ到間親宏親このいくしき支活。旬に日す親ぬ唱のわに祖心で日用すははにをろ来を神久神れ程ま所世の部動来におは。神親和日せ勇よを只のによ届誠陽おづとお様慎天のをし存界中で日月お越上。様心しをてんり一今吉勤うかに気啓い共創にん理神一てでたにはにけし級ににて楽しいでおつか日め日ぬあぐきさにめはで王床同尚ごす心当がはる下生もお日したつ教にらは励々なりら下い教下一申命にと一ざけ新教全教我さ田お縫頃みだとえ揃お立ま勇ががしさの祖されしのお共層いのた会教祖々つ川より賜にきめいえつ教せんらたへい元をれつ上御鎮に陽ま歩にをで百のて分みする寄まさたてとのてでもくとまをや。のげ前ま慎気すみ立会一四勤お教下るごりすせだ親め元いお御勿おし明し天陽まにりんぐ。を教場齊十めり会さ真守集。てい神奉一た与厚体連たかる保気す天下でらこ一のにに年方まよい実護い御いた様仕日だえ恩なれ。しに九ぐ理さおしの手元実実祭をすりまのにし前たおの者にいいに通爾世こ年ら教い願へ心一一施施の懇。神す状お道にだつ心参縁てたお極り来界の十し生ま横すい近定つ日ささ第ろお山よを礼のはきとと拝のおだ応み下変だ世月を濱元申づめにのれれ三につ真うご申子種。め一者日りくえでさわすの二樂分の上まおめにす私。論め会願く上もの季真に同ですちせざまぬのに六み教神げす受さ深。共よし後長いだけ達物大剣な呼ご。場ていす親真現日に會・長まよけせくそのう下に様申さ尚がを祭にれ吸ざそ。いま御心実れ旬こ佐のすう取て思う保ぼさはがしいもお供を且るをいの立たす慈のの給刻の々神守下たをたヶーまの巡げしわた今り陽うわすにのけ私のに教。の人木

祭典役割

祭主	扨者	賛者	指図方	献饌長	役割	地方	ておどり	笛	ちゃんぽん	拍子木	太鼓	すりがね	小鼓	琴	三味線	胡弓
会 長	佐々木雅敏	佐々木千鶴	真下育久	真下育久	座りづとめ	佐々木雅敏	会 長 生田川会長 真下育久 会長夫人 前会長夫人 佐々木千鶴	江原慶子	江原慶子	真下育久	佐々木佑人	比企靖章			勝田好子	
	比企靖章	佐々木佑人			前	生田川会長	会 長 比企靖章 佐々木雅敏 会長夫人 佐々木千鶴	江原慶子	江原慶子	真下育久	佐々木佑人	前会長夫人			勝田好子	
伝 供	佐々木雅敏	比企靖章	佐々木佑人		後 半	会 長	生田川会長 比企靖章 佐々木雅敏 会長夫人 佐々木千鶴	江原慶子	江原慶子	真下育久	真下育久	前会長夫人		佐々木佑人	勝田好子	

兵神大教会

教祖140年祭 年祭活動の方針



教祖のひながたを手本に 「明るい心」で通りきろう

【実践目標】

一、身上おたすけ

身上のたすかりを願って動き、
親神様・教祖のお働きをお見せ頂こう

一、人だすけ

人のたすかりのために自分の時間を使おう

編集 後記

秋もだんだんと深まり、
朝晩の冷え込みが体に響い
てくる時期になりました。
皆さんお体お元気にされ
ていますか？

よく寝てよく食べて、お風呂で温まっ
て風邪に負けない体を作りたいものです。
さて、先月から今月にかけておぢばに
帰らせていただける機会が多く、とても
ありがたい日々を過ごさせてもらってい
ます。

おぢばへ帰って一人で神殿でおつとめ
をし、教祖殿でおやさまとお話をさせて
いただく。信仰の醍醐味だなと、とても
ありがたく感じます。

先月の様にまた教会から車を出してお
ぢばがえりさせていただったので、ぜひご
一緒にいかがですか？
(佑人)